砺波市中教研　研究計画

会　長　西　田　康　弘
会員数　　102名（2名）

1　本年度研究の基本方針

主題の解明を図るために、研究主題と研究内容（P）、授業研究と研究発表（D）、学力調査等（S）のトライアングルの関係を重視し、研究を推進する。

(1)　指導内容を小・中・高等学校一貫の立場から見通し、相互の関連を図りながら系統的・発展的な指導に努める。

(2)　基礎的・基本的な知識及び技能が確実に身に付くよう、個に応じた指導の充実を図る指導計画、指導方法や指導体制の工夫・改善に努める。

(3)　生徒の自主的・自発的な学習活動を促し、考えを深め合い、思考力、判断力、表現力等を養うとともに、学び方が身に付く指導計画、指導方法の改善に努める。

(4)　指導計画や指導方法の改善に生かすため、学習の過程や成果を評価規準に基づいて評価し、指導と評価の一体化に努める。

(5)　研究の成果を振り返り、日常の教育実践に生かすことができる研究の継続と累積に努める。

2　部会構成と研究主題

番号	部会名	部員数	研　究　主　題
1	国　語	14	言葉に対して自覚的に思考・判断・表現する言語活動を通して、国語の能力を高めていくための指導はどうあればよいか。
2	社　会	11	社会的な見方・考え方を働かせ、社会的事象を主体的に追求する生徒を育てるにはどのようにすればよいか。
3	数　学	18	数学的に考える資質・能力を育成するために、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、深い学びを実現する指導はどうあればよいか。
4	理　科	11	自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成するにはどうすればよいか。 －自然を敬い、自然の事物・現象に進んで関わり、科学することの面白さや有用性に気付くとともに、科学的根拠に基づき、課題を解明しようとする態度を養う学習活動の工夫－
5	音　楽	6	幅広い音楽活動を通して、「音楽的な見方・考え方」を働かせ、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するにはどうすればよいか。 －「音楽的な見方・考え方」を働かせた学習活動の工夫－
6	美　術	4	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化を豊かに関わる資質・能力を育成するための学習指導はどうあればよいか？ －美術科で育成することを目指す資質・能力の三つの柱の実現に向けて－
7	保健体育	16	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって運動に親しみ、明るく豊かな生活を営む態度を育てる学習指導はどうあればよいか。 （体育分野）身に付けた知識や技能を基に、その段階に応じ運動を豊かに実践していくための指導過程はどうあればよいか。 （保健分野）自らの健康を管理し、改善しようとする実践力を育てるための指導過程はどうあればよいか。

番号	部会名	部員数	研　究　主　題
8	技術・家庭 （技術）	2	「いきてはたらく力」につながる技術・家庭科の教育の推進 －生活にいかすための問題解決的学習の充実－
9	技術・家庭 （家庭）	3	「いきてはたらく力」につながる技術・家庭科の教育の推進
10	英　語	13	コミュニケーション能力の基礎を養うにはどのように指導したらよいか。 －４技能を総合的に育成するための言語活動の工夫－
11	道　徳	8 （重複）	主として自分自身に関する道徳的価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める道徳の指導はどうあればよいか。 －互いに関わり合って道徳的価値の理解を深め合う学習活動－
12	特別活動	8 （重複）	学級活動を通して身に付けるべき資質・能力を育成するための指導はどうあればよいか。 －生徒が主体的に参加し、合意形成や意思決定を目指す話合い活動を通して－
13	特別支援 教　育	12 （重複） (2)	特別な支援を必要とする生徒が個性や能力を最大限に発揮し、進んで社会参加できるための指導はどうあればよいか。 －生徒が成就感や達成感を味わえる学習過程の工夫－
14	保　健		生涯にわたって主体的に心身の健康づくりに取り組み、健康で安全な生活を営む能力や実践的な態度を育てる健康教育はどのようにすればよいか。 －生徒が心身の健康について理解を深め、主体的に健康な生活を実践するための指導の工夫－
15	総合的な 学習の時間	4 （重複）	横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていく生徒を育てる。

3　年間計画の大要

月	会合名	会　場	内　容
4	全体研修会	出町中学校	令和元年度組織づくり、研究方針の審議
	研究部協議会	出町中学校	教科部会、教科外部会の研究計画作成
5	研究大会部会別研修会	各会場	砺波地区教育課程研究大会の事前研修
5、6	砺波地区教育課程研究大会	各会場	南砺市中教研および小矢部市中教研との合同研究大会 （教科・教科外部会ごとの授業研究および研究協議）
10	西部地区大会	各会場	第63回県中学校教育課程研究大会の事前研修および研究大会
1	専門部会研修会	市内各中学校	研修のまとめと反省、研究紀要の作成
2	全体研修会	出町中学校	本年度の反省と次年度の構想

4　留意事項

(1)　研究主題を踏まえ、個人や学校独自の創意を生かした研究・実践を行い、必要に応じて専門部会研修会をもつ。

(2)　砺波地区中教研との連携に基づく研究体制を保持するとともに、研究の継続を図る。